

健康経営

株式会社マグネスケールでは、健康経営優良法人 2025（大規模法人部門（ホワイト 500））」に 3 年連続で認定された親会社である DMG MORI の健康経営方針に沿って「心身ともに健康に働ける職場づくり」を推進しています。

健康経営宣言

マグネスケールは、従業員の健康管理を重視し、

健康経営の実現に向けた取り組みを推進します。

「独創的で、精度よく、頑丈で、故障しない計測機器を最善のサービスとコストでお客様に供給する」という経営理念を具体化し、持続的な発展成長を遂げていくためには、社員一人ひとりの心と身体が健康であることが不可欠と考えます。

健康増進活動に取り組む従業員への支援と、組織的な健康増進施策を推進することにより、従業員が健康に個々の能力を発揮できる企業文化を育むことを宣言します。

2025 年 11 月

株式会社マグネスケール 代表取締役社長 大野 治

具体的な取り組み

- ・ 社員全員の人間ドック健診を毎年実施
 - 定期的な内視鏡検査、CT・MRI 検査の実施
 - 女性特有の検査（乳腺エコー、マンモグラフィ、子宮頸がん）
 - 特定保健指導の実施
- ・ 職場でのインフルエンザ予防接種、感染症休暇付与の制度
- ・ 在社時間 12 時間制限、12 時間インターバル勤務制度の導入
- ・ 新職業性ストレスチェック簡易調査票（80 項目）の実施



伊勢原事業所 スマートミールの認証取得

2024年8月、伊勢原事業所はスマートミールの認証を取得しました。スマートミール認証制度は、厚生労働省が健康寿命の延伸と生活習慣病への予防を目的として2018年に発足したものです。健康づくりに役立つ栄養バランスに優れた食事、つまり一食の中で、主食・主菜・副菜が揃い、野菜がたっぷりで食塩の取り過ぎにも配慮した昼食を、スマートミール定食として提供していることが認められました。スマートミールの審査・認定は日本栄養改善学会など10を超える学会等で構成される「健康な食事・食環境」コンソーシアムが行っています。

